



IRMA（責任ある鉱業保証のためのイニシアチブ）について 鉱物資源購買企業の皆様へのご紹介

2021年9月

IRMA（責任ある鉱業保証のためのイニシアチブ）とは？

大規模鉱山を対象とする 任意の認証制度です

1. 責任ある鉱業のための IRMA基準

- **ベストプラクティス**
26項目に及ぶ要件
— 包括的かつ厳格な鉱業基準



IRMA基準の26のチャプター

ビジネス・ インテグリティ

- 法令順守
- ステークホルダー・
エンゲージメント
- ステークホルダーの
苦情処理メカニズム
- 人権デューディリ
ジェンス
- 収益の透明性／
腐敗防止

社会的責任

- 労働者の権利
- 従業員の安全衛生
- 地域社会の安全衛生
- 紛争影響地域
- セキュリティ対策
- 文化遺産の保護
- 人力小規模採掘 (ASM)

環境的責任

- 水管理
- 廃棄物 (尾鉱) 管理
- 空気質
- 温室効果ガス排出
- 騒音管理
- 生物多様性、生態系
サービス、自然保護地
域
- シアン化合物管理
- 水銀管理

ポジティブな影響を残 すためのプランニング

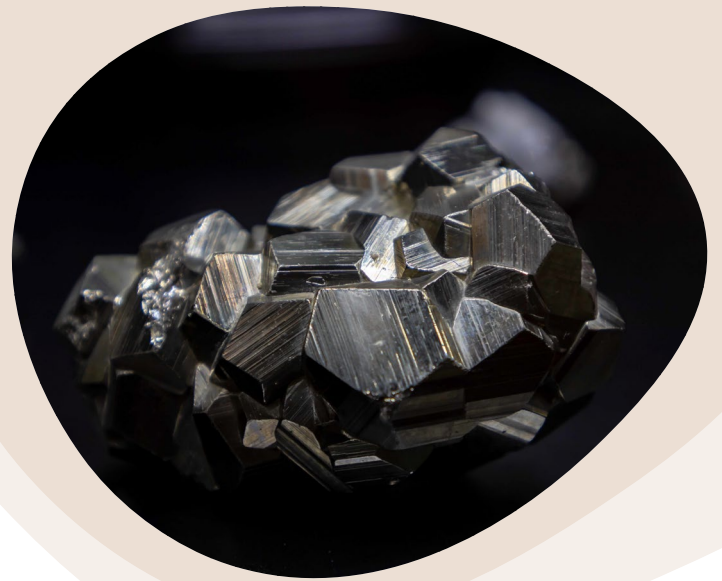
- 環境・社会へのインパク
トの評価及び管理
- 自由意思による、事前の、
十分な情報に基づく同意
- 地域社会への支援と便益
- 再定住
- 緊急事態への備えと対応
- 埋立て及び閉鎖のための
プランニングとファイナ
ンシング

IRMA基準に含まれているもの

ベストプラクティスの 規範を反映

IRMA基準の一定の要件は、以下の既存のイニシアチブをベースにしています。

- OECDデューディリジェンス・ガイダンス
- 国連のビジネスと人権に関する指導原則
- IFC (国際金融公社) のパフォーマンス・スタンダード
- EITI (採掘産業透明性イニシアティブ)
- 安全保障及び人権に関する自主原則
- ILO (国際労働機関) の国際労働条約
- IUCN (国際自然保護連合) の保護地域管理カテゴリー
- UNESCO生物圏保存地域
- 国際シアン化物管理コード
- 水銀に関する水俣条約



IRMA（責任ある鉱業保証のためのイニシアチブ）とは？

大規模鉱山を対象とする 任意の認証制度です

1. 責任ある鉱業のための IRMA基準

- **ベストプラクティス**
26項目に及ぶ要件
— 包括的かつ厳格な鉱業基準
- 堅牢な**マルチステークホルダー**・
プロセスを実施して策定



IRMAはマルチステークホルダー・ガバナンスを有し、各セクターが同等の議決権をもっています。

鉱山企業	購買企業	NGO	組織労働者	影響を受ける地域社会	投資家・金融機関*
Anglo American	Tiffany & Co.	Earthworks	United Steelworkers	First Nations Advocating Responsible Mining (カナダ)	*新セクターとその役員の追加を現在検討中。
ArcelorMittal	Microsoft	Human Rights Watch	IndustriALL Global Union	Mining Affected Communities United in Action (南アフリカ)	

IRMA（責任ある鉱業保証のためのイニシアチブ）とは？

大規模鉱山を対象とする 任意の認証制度です



1. 責任ある鉱業のための IRMA基準

- **ベストプラクティス**
26項目に及ぶ要件
— 包括的かつ厳格な鉱業基準
- 堅牢な **マルチステークホルダー**・
プロセスを実施して策定

2. 第三者による保証制度

- 各鉱山がIRMAの要件を満たしているかどうか、独立の監査人が評価
- 監査には、現場の査察と、**地域社会、NGO、鉱山労働者への聞き取り調査**が含まれる

IRMAの監査は 透明かつインクルーシブです

1

監査は公的に 通知されます

そのうえでIRMAは、地域社会・NGOと焦点を
しぼった関係構築を行
い、それぞれの意見を
確実に聞き取ります。

2

監査人が採掘現場 を超えて聞き取り 調査をします

市民社会組織への聞き
取りを通じて鉱山のパ
フォーマンスを包括的
に理解します。このよ
うなインクルージョン
はIRMA独自の特長です。

3

報告書は公表され、 自由に利用可能と なります

監査報告書はIRMAの
ウェブサイトで公表
され、誰でも見るこ
とができます。

4

監査後も地域社会 との関係構築を続 けます

IRMAは地域社会と関
係を結んで監査結果を
確実に伝達し、さらに
今後の改善にも役立て
られるようにします。

IRMA

基本要素と特色

1

産業規模の鉱山を 対象とした認証

地球上のあらゆる鉱山を評価することが可能です。

2

あらゆる鉱物資源 に適用可能

ただしエネルギー燃料(ウラン、石炭、オイルサンド、石油、ガス)は除きます。

3

マルチステーク ホルダー・エン ゲージメント

IRMAのガバナンスでは鉱業関連の各セクターが同等の発言権をもちます。鉱業の認証制度でこのモデルを採用しているのはIRMA基準だけです。

4

厳格な要件

IRMAの要件はあらゆる認証のなかで最も厳格であると同時に、鉱山が継続的改善を立証する余地も残しています。

主な差別化要素

IRMA認証制度が他とは違う点

1

衡平なガバナンス

市民社会が、業界と同等の議決権、役割、発言力をもちます。

2

透明性

監査プロセスは明確かつオープンで、詳細な結果は公表され、誰でもそれを見ることができます。

3

継続的改善

ステークホルダーに鉱山のパフォーマンスについてインサイトを与えると同時に、そのインサイトを要改善分野に活かすことができます。

IRMA監査報告書とは？

監査報告書： パフォーマンスの 概要

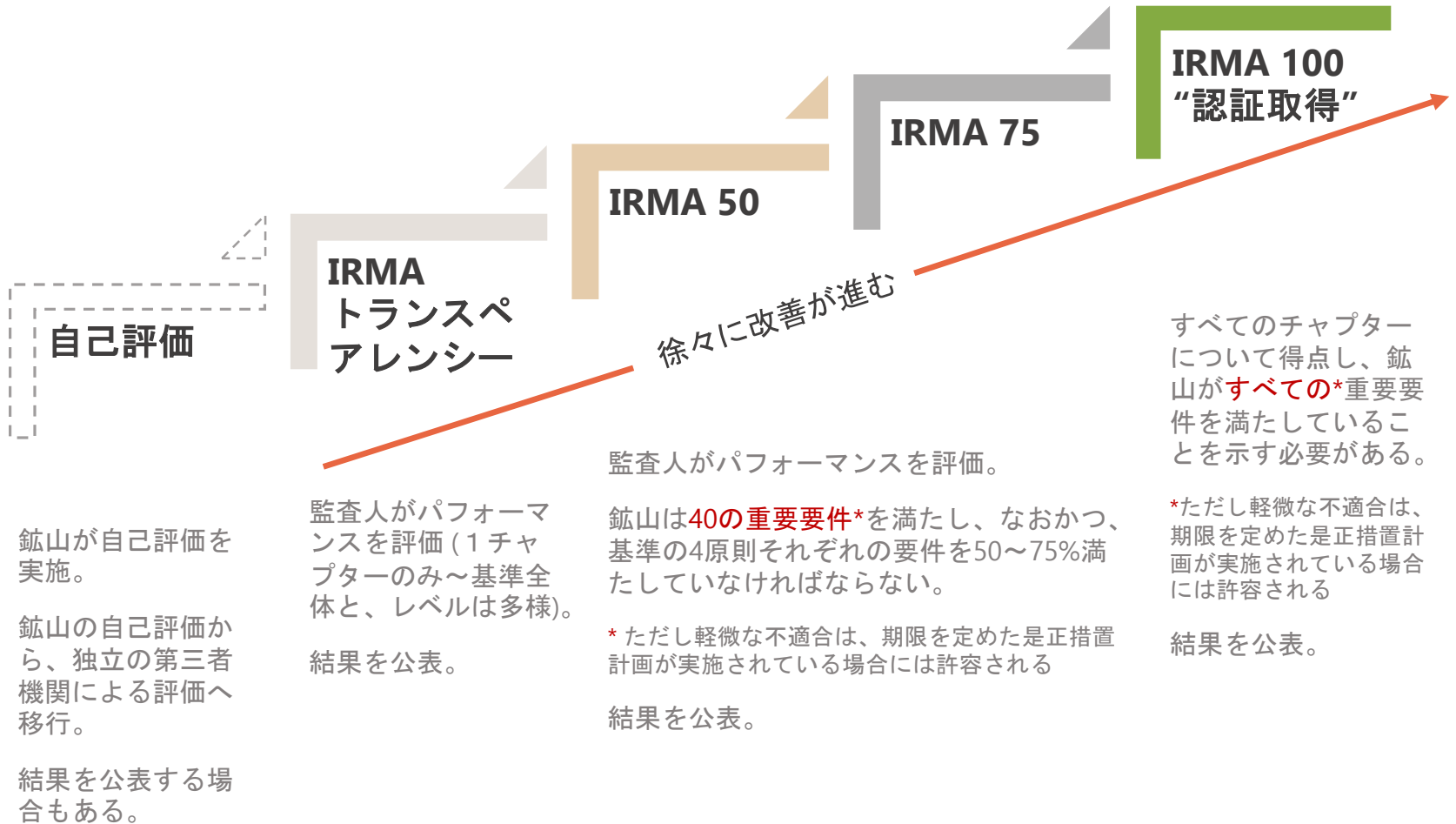
3.2 Scores by IRMA Standard principle and chapter

	Chapter Relevant*	Actual Score	Possible Score	Percent Score
Principle 1: Business Integrity		70	88	80%
Chapter 1.1—Legal Compliance	Yes	9	12	75%
Chapter 1.2—Community and Stakeholder Engagement	Yes	15.5	16	97%
Chapter 1.3—Human Rights Due Diligence	Yes	11	16	69%
Chapter 1.4—Complaints Mechanism/Access to Remedy	Yes	19.5	20	98%
Chapter 1.5—Revenue and Payments Transparency	Yes	15	24	63%
Principle 2: Planning for Positive Legacies		48.5	64	77%
Chapter 2.1—Env/Soc Impact Assessment and Management	Yes	12.5	22	57%
Chapter 2.2—Free, Prior and Informed Consent	No	—	—	—
Chapter 2.3—Community Support and Benefits	Yes	3	4	75%
Chapter 2.4—Resettlement	Yes	1.5	2	75%
Chapter 2.5—Emergency Preparedness and Response	Yes	9.5	10	95%
Chapter 2.6—Planning/Financing Reclamation & Closure	Yes	22.5	26	87%

監査報告書： パフォーマンスの 詳細

<p>1.1.4.1. The operating company shall demonstrate that it takes appropriate steps to ensure compliance with the IRMA Standard by contractors engaged in activities relevant to the mining project.</p>		<ul style="list-style-type: none"> - The relevant procedure does not include IRMA requirements, only Zimbabwe legal and Anglo policy requirements for most chapters, but IRMA OHS requirements are well reflected. - Certain provisions are in place to inform Contractors and Business Partners of the requirements of this Procedure (albeit that it does not address IRMA requirements beyond OHS), but Unki could not evidence of when and how this happens.
<p>1.1.5.1. The operating company shall maintain records and documentation sufficient to authenticate and demonstrate compliance and/or non-compliance with host country laws and the IRMA Standard.</p>		<ul style="list-style-type: none"> - All legal requirements are reflected in a single legal register, but all of these are only for Zimbabwean legal requirements. - However, the OHS register has not been updated in terms of compliance verification since March 2017. - No evidence provided of IRMA requirements being recorded and documented but given that this is an initial verification audit there are limitations to them having a tracking system in place now based on an independent evaluation of their performance against IRMA.
<p>1.1.5.2. Records related to compliance and/or non-compliance with host country laws shall be made available to IRMA auditors, and shall include descriptions of non-compliance events and ongoing and final investigations, allegations, discussions, and final remedies.</p>		<ul style="list-style-type: none"> - Records related to compliance and non-compliance provided as requested.

IRMAの達成レベル



-- 達成レベルを上げていくには、独立の第三者による監査が必要 --

IRMAの現在の普及状況

IRMAの鉱山評価

国別・鉱物資源別にみた 利用状況

現在、IRMAと協力している
鉱山企業は40社あり、
53の鉱山がシステムに登録されています。

国

1. アルゼンチン
2. オーストラリア
3. ブラジル
4. カナダ
5. チリ
6. コロンビア
7. ドミニカ共和国
8. フィンランド
9. フランス
10. インドネシア
11. リベリア
12. メキシコ
13. ニューカレドニア
14. フィリピン
15. ロシア
16. 南アフリカ
17. スペイン
18. スリランカ
19. ウクライナ
20. 米国
21. ジンバブエ

鉱物資源

1. 鉱物集合体
2. バライト
3. クローム
4. コバルト
5. 銅
6. ダイヤモンド
7. 金
8. グラファイト
9. 鉄
10. 鉛
11. 石灰岩
12. リチウム
13. ニッケル
14. パラジウム
15. プラチナ
16. 希土類元素
17. ロジウム
18. 砂
19. 銀
20. チタン
21. バナジウム
22. 亜鉛
23. ジルコニウム



ご清聴ありがとうございました